

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達人名	田中 孝宜 先生 (アナウンスの達人)
実施校	設楽町立田口小学校
実施日・時間	平成20年7月10日(木曜日)
実施学級	6年生17名 5年生16名 合計33名
授業の実際	<ol style="list-style-type: none"> 1 担任による達人の紹介。 2 アナウンサーの仕事について話をしていただく。1回で分かってもらえる技が大切であることを話される。 3 達人のアナウンスを聞く。 4 達人の工夫しているところを発表し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・間違えずははっきり言っている。・普段と違うよく通る声で、滑舌がはっきりしている。 5 達人から1回で分かってもらえる技の伝授をしていただく。 <ul style="list-style-type: none"> ・しっかり、はっきり話すこと。(腹式呼吸をし、母音に注意する。早口言葉を言う。) ・アクセントに気をつけること。(厚いと暑いの違いなどを言う。) ・強調するところに気をつけること。 ・意味のまとまりで読むこと。 ・筋道を立てて話すこと。(全体のことを話し、細かいところにもっていくことを知る。) 6 ニュース原稿を読む。 <ul style="list-style-type: none"> ・何人か前に出て読む。読むたび、達人から意味のまとまりで読むこと、アクセントに気をつけて読むことなど、指導を受ける。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・人前で話したりするのが嫌いだったけれど、今日の授業で考え方が変わりました。人前で話すことはとても大切だと分かりました。もう一度受けたいと思いました。 ・アナウンサーになりたいと思いました。達人みたいになりたいです。 ・ニュースの読み方に関心がなかったけれど、今回の話を聞いて話し方にとっても興味をもつことができました。もっともっと知りたいです。 ・テレビで見たことのある人に会うことができ、とてもうれしかったです。 ・早口言葉がすごかったです。当たり前のようにすらすらとっていて、私もそんなふうになりたいなと思いました。
教師の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・アナウンスを直に聞くことができたことは、子どもたちにとって大変貴重な経験となった。人に分かりやすく1回で伝えるという技を知ることができた。 ・自分の考えを人に伝える大切さを知ることができ、これからの子どもたちの考え方により指針を与えてくださった。 ・時間が大変短かった。2時間ワンセットにし、最初の1時間は話すことの面白さ、大切さについて、次の1時間は話し方のコツについて話をしていただけるとよい。